

令和2年8月5日

## 令和2年度学校関係者評価委員会報告書

学校法人 札幌青葉学園 北海道看護専門学校  
学校関係者評価委員会・自己点検評価委員会

学校法人 札幌青葉学園 北海道看護専門学校 学校関係者評価委員会は、自己点検評価委員会において作成された令和元年度自己点検評価報告書に基づき学校関係者評価を実施したので、以下の通り報告いたします。

### 記

1. 日 時：令和2年7月13日（月） 午後2時55分～午後4時30分

2. 場 所：北海道看護専門学校 1階会議室

3. 学校関係者評価委員会委員（敬称略）

〈委員長〉

樋爪 昌之 樋爪昌之公認会計士事務所 所長

〈委員〉

居上 優香 社会医療法人北海道恵愛会 札幌南一条病院 看護部長

千田 典子 医療法人社団研仁会 北海道脳神経外科記念病院 看護部長

山川 巳穂 医療法人新さっぽろ脳神経外科病院 看護師 ※当日欠席

4. 事務局（自己点検評価委員会委員）

田所 亮一 北海道看護専門学校 校長

小松 恵治 同上 統括長

鈴木 君子 同上 教務部長

川崎 恵子 同上 教務主任

後藤 まふみ 同上 事務長

5. 主たる議事次第

- 1) 委員長の選任
- 2) 令和元年度自己点検評価報告書について
- 3) 学校関係者評価

## 6. 学校関係者評価委員による評価結果

項目	評 価 等
基準 1 教育理念・目的 ・ 育成人材像	<p>○教育理念・目的・育成人材像については、専門分野の特性が明確であり、社会変化に対応した内容でもあり、また看護専門職者としての目指すあり方の指標ともなっており大変良い。</p> <p>○教育理念・目的・目標は、学生便覧、シラバス、学校案内等に記載され、またホームページでも公開されるなど保護者等への周知の努力がなされている。より積極的な周知には、直接口頭で伝える機会を設けることが重要と思う。</p> <p>○教育理念のエントランスホールでの掲示は、学校の姿勢が表れていて良い。理念については、学生が集まるイベント時に全員で唱和しても良いのではないかな。</p> <p>○国のカリキュラム改正に合わせて教育理念等を新たに検討するとの事であるが、国際性の観点は以前にもまして重要になっていると考えるので、この点を是非盛り込むよう検討してほしい。</p> <p>○学校の将来構想の中身については、達成期間を10年後に設定する項目が必要と考える。また、「社会貢献」に関しても設定すると良いと考える。</p>
基準 2 学校運営	<p>○策定されている運営方針、事業計画を、教職員が理解・共有し、有効に組織的な運営がなされることを期待する。</p> <p>○人事評価の基準については、あまり複雑な制度を導入するべきではないと考える。外部のコンサルタントを入れ検討するのも良いと思う。</p> <p>○情報公開については、現状ホームページ上で公開されている内容で十分と思われるが、一層の充実という事であれば、閲覧側のニーズが何処になり、どのような情報の公開を望んでいるのかが分かると検討し易いのではないかな。また、Facebook等のSNSによる情報発信も検討してみてもどうか。</p> <p>○情報システム化による業務の効率化については、現場の負担軽減に資する時代を先読みした商品・システム・ソフトが開発されていると思う。積極的に導入を図り、業務の一層の効率化を進める必要がある。</p>
基準 3 教育活動	<p>○教育活動は、自己点検評価においても各項目評価が高く、適切適正な活動が行われていると評価できる。</p> <p>○教育方法の工夫・開発については、前年度の評価を基に継続的に実施する必要がある。教育課程編成委員会等をとおし、より実践的な職業教育が実施されることを期待する。</p> <p>○キャリア教育に関して、学生を迎え入れる職場としては所属組織に関するコミットメントの重要性についても意識して係わって欲しい。 また、働く現場では、自分で考え行動できる力や報告連絡相談が重要になるので、自分の考えを発言して行く教育方法を積極的に取り入れてはどうか。</p> <p>○看護師国家試験の合格率が、今年度新卒者で100%であり開校以来全国平均よりも毎年高いのは、素晴らしい。このことは、学校の支援・指導体制が適切であることの結果であり今後も継続される事を期待する。</p>

項目	評 価 等
教育活動	<p>○成績評価に関する規程における、再試不合格に対する更なる試験機会の付与についての基準（教育的配慮）の共通意識化の醸成を期待する。</p> <p>○教員のレベルアップは非常に重要であり、そのための研修等への参加は、時間の確保が難しい状況も理解できるが、何とか工夫して計画的に実施する必要がある。最近ではWEB研修セミナー等も増えているので、このようなものの活用を含め積極的に取組む事を期待する。</p>
基準4 学修成果	<p>○開校以来就職率100%は素晴らしい結果だと思う。今後も是非継続できるよう努力してほしい。自己評価が3.0になっていないことについては、臨地実習先への就職率が不十分との意見によるとのことだが、その視点の評価は不要と考える。</p> <p>○「教育活動」でも触れたが、看護師国家試験合格率も、毎年高い合格率となっていることから、教員がかなり努力していると感じる。今年度新卒者の100%合格は素晴らしい。また既卒の学生のサポートも実施し評価できる。</p> <p>○学生の退学については、他の学問分野と異なり実習が多いことから退学者が一定数生ずるのはやむを得ないと考えますが、退学率が今年度2%弱なのは、かなり低い数字と思える。学生サポートがしっかりしていると評価できる。</p> <p>○卒業生の就職先での評価は、学校での指導のヒントになる情報が多いと思う。また、先輩が活躍している様子というのは学校を選択する際にも非常に重要な情報と考える。カリキュラムの充実、学生募集の観点から是非、アンケート等の定例化を進め、学生の評価を把握する仕組み作りを行い、情報を積極的に入手、活用すべきと考える。</p> <p>○卒業生の声をアンケート等で聴取する場合、回収率を考えると、就職先に取りまとめて返送してもらうなど協力を得る方法もあるのではないかと。また、卒業1年間は退職時に就職先から連絡をもらう仕組みも考えてはどうか。実習先へ就職した学生についてだけでも、卒業する前に、就職後の近況を報告する体制を説明して置くの良いのではないかと。アンケートについては、グーグルアンケートなどを利用し簡便に報告出来る手法の導入を検討してはどうか。</p>
基準5 学生支援	<p>○就職支援の方法として、就職先の特性を理解し自分が何をしたいのか、学生自身が考えられる機会を2学年の段階から作ると良いと思う。</p> <p>○学生相談に関し、学生が相談しやすい環境作りとして、「ストレスチェック」のような健康管理を含めて答えてもらうなどで、きっかけを作る方法もあるのではないかと。</p> <p>○学生に対する経済的支援について、国の修学支援新制度の活用や各種の奨学金制度及び社会人に対する給付金制度の認定校として支援していることは支援内容を含め評価できる。さらに学校独自の奨学金制度が整備され今年度から実施されることは、大変良いと思う。</p> <p>○課外活動に対する支援について、日々の学習等により物理的に課外活動が無理な状況であるとのことなので、学校側が対応しなくてもよいと考える。</p>

項目	評 価 等
学生支援	<p>○保護者との連携については、学生の状況などを勘案してタイムリーに連携していると評価できる。</p> <p>○保護者の学校への理解の深化の方策として、年一回程度学校側から問いかけの発信をする事により、学校側に「相談してみようか」と言った行動を保護者に促すきっかけになると思われる。</p> <p>○卒業生への支援について、卒業生がどのような支援を望んでいるのか良くわからないが、それほど多くないのであれば、現状の個別対応で十分だと考える。</p>
基準 6 教育環境	<p>○校舎は立地もよく開放感があり綺麗で、気持ちよく学べる環境が整っていると感じる。</p> <p>○図書室の蔵書については一層の整備が必要と考える。電子書籍の導入も行っているとの事なので、これについても積極的な導入を期待する。</p> <p>○教科書等の電子書籍化も行うと良いのではないか。この点は学生募集のアピールポイントになると考える。</p> <p>○必要な情報は、情報ネットワークから得られる時代のため、校内全てがWi-Fi環境が整備された事は評価できる。</p> <p>○臨地実習施設が多い事から、学習内容の差異を最小限に抑えるよう教員間の情報共有・連携には十分留意してほしい。臨地実習施設が多い事は、一方で様々な実習先情報を共有できる事に繋がるので、学生の将来の選択の幅が広がるメリットもあると思う。</p> <p>○防災体制に関して、防災用品の備蓄については是非予算化し実行してほしい。</p>
基準 7 学生募集	<p>○学生募集活動は適正に行われ、定員を充足していることは評価できる。</p> <p>○高等学校に対する情報提供の一つとして、OB・OGの声をより多くホームページ上に載せる事を検討してみたはどうか、高等学校にとって卒業生の生の声が聴けるのは一番の情報になると思う。</p> <p>○学納金は、他校と比較して高いと思われるが、立地などを考えると妥当な額だと考える。交通至便であり通学時間を考えると金銭では測れない部分もあると思う。</p>
基準 8 財務	<p>○財務に関して、今年度ホームページ上での公開や教職員への説明を行ったことが自己点検評価結果の対前年度比で大きく良くなった結果と評価できる。</p> <p>○会計検査が適正に行われているが、評価が3.0になっていない点の分析を行い異論とされる内容を把握し対処することが必要と考える。</p>
基準 9 法令等の遵守	<p>○個人情報の保護に関する規程が設けられたので、これに沿った運用の実施を望む。</p> <p>○自己点検評価における評価項目を、学校の実情に合わせ見直しを行うことが必要と考える。</p>
基準 10 社会貢献 ・地域貢献	<p>○学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献については、インフォメーションの方法次第で利用したい病院や施設があると思う。</p> <p>○ボランティア活動の奨励・支援については、主体的に希望する学生に対して行うだけでも良いと思う。</p>

項目	評 価 等
社会貢献 ・ 地域貢献	<p>○学校行事でボランティア活動を実施するのであれば、公開・公募により、就職先施設などと交流を行うことで、学生の特徴を理解してもらおうと共に、学生にとっては社会と繋がり「社会人基礎力」の醸成に大きく影響をあたえる機会となると考える。</p> <p>○中学生へのキャリア教育プログラム（上級学校訪問）の受入はぜひ検討してほしい。学生募集にも効果的と考える。</p>

以上